

令和5年度岩倉市当初予算案について

1 全体の特徴

2期目の市長就任から2年が経過し、折り返しの年となります。この2年間は、長引く新型コロナウイルス感染症の影響を受けながらも、第5次総合計画の5つの基本目標とマニフェストで掲げた「住むなら岩倉！子育て・健幸・安心なまち」の実現のため、様々な行政課題に向き合い、ワクチン接種体制の整備や子ども医療費助成の18歳到達年度までの拡大、川井野寄地区における企業誘致、岩倉北小学校屋内運動場等複合施設の建設など数多くの事業を実現、または軌道に乗せてきました。

令和5年度は、母子の健康づくりにおいて、保健師や助産師等が妊婦や低年齢期の子育て家庭に寄り添い、必要な支援に繋げる伴走型の相談支援と経済的負担軽減を図る支援を一体として実施し、安心して出産・子育てができる環境を整えます。また、助産師が自宅に訪問し、心身のケアや育児サポート等の保健指導を行う、訪問型の産後ケア事業を始めます。子育て・教育環境は、令和7年度末までの五条川小学校区統合保育園の整備に向け、用地の取得や基本設計など順次、事業を進めていきます。また、新たに曾野小学校のグラウンド内に放課後児童クラブ施設を建設し、定員及び対象の拡大を図ります。都市基盤整備では、桜通線街路改良事業、石仏公園整備事業、名神高速道路スマートインターチェンジ設置検討事業を継続して実施します。

重点的に取り組む政策の1つである「地球温暖化防止対策」の推進については、令和4年度末に策定する第2次環境基本計画を広く周知するため、キックオフフォーラムを開催します。また、令和4年度の12月補正予算で実施した省エネ家電製品購入促進補助事業は、大変多くの皆様に関心をもっていただいたことから、引き続き、令和5年度も実施します。さらに、住宅用地球温暖化対策設備の設置についても、新たに次世代自動車の購入費や電気自動車等充給電設備の設置の普及を促進するため、補助制度を拡充します。

また、地域の様々な課題を解決し、ずっと暮らし続けることができる持続性の高い魅力ある地域づくりに繋げるため、令和4年度から小学校区ごとに自由に語り合う「未来寄合」を開催していますが、令和5年度は残る岩倉東・曾野小学校区で「未来寄合」を開催したのち、各小学校区の取組や検討内容を共有するため全体フォーラムを開催し、地域づくりのあり方や方向性を市民の皆様と考えていきます。

その他の主な事業としては、上水道基幹管路耐震化事業、五条川右岸公共下水道建設事業等の都市基盤整備や岩倉東小学校南館屋上防水等改修事業、南部中学校夜間照明取替事業、最終年度となる大矢公園雨水調整池設置事業等にも多くの予算を配分しています。

一般会計と4つの特別会計、2つの企業会計を含めた予算総額では、前年比3.5%増の合計295億690万円としています。

2 一般会計

令和5年度一般会計予算額は169億6,000万円で、令和4年度当初予算164億6,000万円に対し、5億円、3.0%増と過去最大となります。

【歳出】 目的別予算で増減の多い科目

△減額の多い科目 (千円、%)

款	令和5年度	比較	前年比	減の要因
9 教育費	1,519,729	△ 282,544	△ 15.7	岩倉北小学校屋内運動場等複合施設建設事業及び総合体育文化センター外壁等改修事業の皆減。

款	令和5年度	比較	前年比	減の要因
4 衛生費	1,603,870	△ 56,036	△ 3.4	出産・子育て応援金給付事業は皆増となるが、新型コロナウイルス感染症に係るワクチン接種に対応する経費を未計上。
6 商工費	330,705	△ 20,687	△ 5.9	企業立地推進事業において、配水管布設工事が完了したことによる減。

○増額の多い科目

款	令和5年度	比較	前年比	増の要因
3 民生費	8,017,180	586,948	7.9	医療・介護・障がい福祉の給付費、五条川小学校区統合保育園整備事業及び曾野小学校放課後児童クラブ施設事業の増。
8 消防費	635,593	118,942	23.0	災害対応特殊水槽付消防ポンプ自動車購入事業及びはしご付消防自動車修繕事業の皆増。
11 公債費	1,239,979	57,062	4.8	借入事業数約150種類のうち、令和4年度末で償還完了するもの(9事業)と令和5年度から元金の償還が始まるもの(20事業)との差異による増。

【歳入】 市 税 69億8,990万円（前年比1億1,400万円増、1.7%増）

（内訳） 個人市民税 29億3,010万円（前年比 5,790万円増、2.0%増）
法人市民税 2億9,780万円（前年比 2,720万円増、10.1%増）
固定資産税 28億5,200万円（前年比 1,630万円増、0.6%増）
軽自動車・たばこ・都市計画税 9億1,000万円（前年比1,260万円増、1.4%増）

【主な基金残高】

財政調整基金 15億1,000万円（4年度末）→13億6,000万円（5年度末）
減債基金 7億2,000万円（4年度末）→3億2,000万円（5年度末）
公共施設整備基金 6億5,000万円（4年度末）→5億8,000万円（5年度末）

【市債残高】

107億4,400万円（4年度末）→99億1,900万円（5年度末）

3 特別会計等

・令和5年度岩倉市当初予算の概要 4～35ページ